

- #) サーバリックス（2価ワクチン）とガーダシル（4価ワクチン）
選択に際しての私見（緑井レディースクリニック）
 - 1) サーバリックス（0、1、6ヶ月後の3回注射）
日本では、H23年1月17日（助成開始）より開始した、2価
ワクチン。子宮頸がんに対する予防効果あり。
（グラクソ・スミスクライン社製）
 - 2) ガーダシル（0、2、6ヶ月後の3回注射）
日本では、H23年9月15日（助成開始）に承認された4価ワ
クチン。子宮頸がんに対する予防効果以外に、外陰コンジローマ
や外陰癌、膣癌に対する予防効果もある。（MSD社製）

- #) 注射後の抗体産生は、サーバリックスの方が少し高い可能性
があるが、検査法が違っているのでよく分からない。
- #) 世界的には、
サーバリックス：ガーダシル = 20：80 と、
ガーダシルのほうが、広く使用されている。
- #) 子宮頸がん予防については、どちらを打っても間違いはない。
外陰癌、膣癌、コンジローマなどの予防も希望する人は、ガーダ
シルを、子宮頸がんの予防のみを希望する方はどちらでも良い。
- #) 初回どちらかを注射すると途中での変更はできません。